



～2025-26年度主題～

国際会長	エドワード・オン (SG)	“Faith, Love, Action”
アジア太平洋地域会長	田上 正 (熊本むさしC)	“信念と愛をもって行動しよう!”
東日本区理事	山下 真 (十勝C)	“ワイズらしさ再発見”
かながわ部長	兵藤 芳朗 (鎌倉C)	“共に歩み 交流を深め、部の「絆」を強めよう”
クラブ会長	坂口 直樹	“お互いを理解し誰かの役に立つ!”

多くの方々のご支援、ご協力により つづきクラブは創立20周年を迎えました!

《巻頭メッセージ》 幸せの輪を回し続けた一年間 — 初めての会長職を振り返って

2025-26年度クラブ会長 坂口 直樹

昨年7月、横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブの会長という重責を初めてお引き受けしてから、早いもので一年が経とうとしています。当初は「よちよち歩き」で頼りない会長ではありましたが、皆様の温かい支えにより、なんとかその職を全うすることができました。今、私たちのクラブは設立20周年という大きな節目を迎えようとしています。これまでの歩みを振り返り、次なる成長への一步を確かなものにするため、この一年を振り返ってみたいと思います。

私は長年、一般企業に身を置いてきました。企業経営においては、トップの方針に基づき具体的な施策を立て、年度末にはその達成度を評価し、次年度の課題へとつなげるPDCAサイクルが不可欠です。この手法をあえて当クラブの活動に当てはめ、本年度の主題「お互いを理解し誰かの役に立つ!」とスローガン「幸せの輪を回そう!」が適切であったかを考えてみました。

今年度の国際会長や東日本区理事の方針は、要約すれば「ワイズの使命を再認識し、変化を恐れず行動する」ことに集約されます。ワイズメンズクラブの使命とは、「相互理解と敬愛の思いに結ばれ、奉仕活動を通じてよりよい世界を築くこと」にあります。私たちのクラブが掲げた「お互いを理解する」「役に立つ」「幸せの輪」というキーワードは、まさにこの国際的な理念を地域レベルの言葉に置き換えた、地に足の着いた指針であったと再確認しています。

具体的活動としては、第13回となる「You & I コン

サート」の開催をはじめ、東日本大震災の被災者支援、ウクライナ避難民への支援、そして何よりメンバー同士の絆を深める例会の積み重ねがありました。会員の皆様が「老体(失礼!)」に鞭打ちながらも、「自分の存在を誰かのために役立てよう」と邁進する姿は、まさに幸せの循環を生み出す原動力でした。

企業的な視点で見れば、これらの活動に数値的な「満点」をつけるのは難しいかもしれません。しかし、一年を終えて私が確信したのは、「奉仕の評価は組織の指標で測るものではなく、関わった人々の笑顔の中にこそある」ということです。

周囲の人は自分を映す鏡です。私たちが誰かの役に立とうと行動した結果、相手から受け取った感謝や喜びが、巡り巡って私たち自身の「生きていてよかった」という実感に返ってきました。これこそが、私たちが目指した「幸せの循環」の正体であったのだと思います。

間もなく開催される20周年記念例会は、この幸せの輪をさらに大きく広げるための出発点です。次年度へこのバトンを繋ぎ、私たちのクラブがこれからも地域社会にとって「なくてはならない存在」であり続けることを願い、振り返りとさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《例会報告》

2026年5月度本例会

鈴木 恭子

日時：2026年5月23日（土）16:00～18:00

場所：夢カフェ（センター北）

出席：今城H・T、エスキルドセン、坂口、鈴木K・S、辻Ts、三木、水谷、森山

司会：水谷裕子 受付・報告：鈴木恭子

1. 開会点鐘 坂口会長
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 今月の聖句と祈禱 森山担当主事
(Zoom出席のため、画面を通して、今月の聖とお話、お祈りをさせていただく。)
4. 会長挨拶 坂口会長
・本日の本例会は、6月20日の「20周年記念例会」の準備を中心に協議する旨の発言があった。
5. ゲスト・ビジター紹介 特になし。
6. 協議・報告事項
 - (1) 20周年記念例会準備状況
鈴木S記念例会実行委員長より、記念例会次第、出席予定者、会場設営、懇親会における飲食のメニューなどに関し、別紙に基づいて提案説明があり、協議を行なう。
 - (2) かながわ部ワイワイ交流会
坂口会長より、5月16日(土)に三浦YMCAエコビレッジにて開催された「かながわ部交流会」について報告、説明があった。参加者31人、当クラブからは坂口、鈴木Sの2名が参加。
 - (3) みやま荘、つばめの杜保育所へのお誕生日カード作りにつき、今城Hより、当日例会前に行われたお誕生日カード作りについて、報告があった。参加者4名。

7. 今後の行事予定（カッコ内はブリテン担当者）
 - (1) 5月29日(金)16:00 2026-2027年度(次期)かながわ部役員会準備会 @中央Y
 - (2) 5月30日(土) 横浜YMCA会員総会(今城Tが体調不良によりZoom参加)。
 - (3) 6月2日(火) 第110回Y-Y協議会 @中央Y(担当:つづきクラブ)(今城T Zoom参加)。
 - (4) 6月6日(土) 東日本区大会 @石巻河北総合センター(今城T/H、坂口、鈴木Sが参加予定)。
 - (5) 6月7日(日) みやま荘・つばめの杜保育所訪問予定(今城T/H、坂口、鈴木)。
 - (6) 6月9日(火) 17:30事務例会 @夢カフェ。
 - (7) 6月20日(土) 14:00 20周年記念例会 @横浜北YMCA 14:00 - 17:30
 - (8) 6月27日(土) 15:00～ 第3回かながわ部評議会 @中央Y(坂口、今城T、鈴木S)
 - (9) 7月14日(火) 17:30 事務例会。
 - (10) 7月24日(金) 17:30 本例会・総会役員就任式
※佐藤節子新部長公式訪問。

8. Happy Birthday
ロブさん 5/4、鈴木茂さん 5/21
9. スマイル・アピール等 特になし。
10. 閉会点鐘
坂口直樹会長

※Y-Ys懇親会の中止：同日19時から予定していた北YMCA・同運営委員会・つるみクラブとの懇親会は、諸般の事情により中止となった。

クラブ役員一覧

- | | | |
|------|----|----|
| 会長 | 坂口 | 直樹 |
| 副会長 | 今城 | 高之 |
| 書記 | 今城 | 宏子 |
| 会計 | 鈴木 | 茂 |
| 直前会長 | 鈴木 | 茂 |
| 監事 | 辻 | 剛 |

5月のデータ



例会出席	17名	在籍会員数	16名
メンバー	9名	月間出席者数	11名
ビジター	—	メ・キャップ	1名
ゲスト	—	月間出席率	75%

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《**かながわ部 ワイワイ交流会 参加報告**》

坂口直樹 記

日時：2026年5月16日（土）10:00～15:00

場所：YMCA三浦グローバル・エコ・ビレッジ

参加者：総勢32名（鈴木S、坂口ワイズが参加）

初夏の訪れを感じさせるような快晴のもと、第2回となる「かながわ部ワイワイ交流会」が開催されました。この会は、つづきクラブの「富士山例会」を部レベルに拡大したプログラムが移動手段の困難さから実施不可能となり、それに代わる新たな親睦行事として昨年からはまったもので、日帰りでの活動を通じてクラブメンバー間の親睦を深めることを目的としています。

兵藤部長のオープニングと板崎書記のプログラム紹介の後、体育会に集合し佐藤ワイズのリードによる柔軟体操が行われました。丁寧な指導のおかげで、体操の前後で腕の伸びや体の動きが目に見えてスムーズになり、参加者一同その効果に驚かされました。

親睦のメインイベントである卓球大会は、クラブ対抗形式で行われました。わがつづきクラブは、厚

木クラブとの合同チームとして参戦。鈴木ワイズと佐藤ワイズの名コンビによる対戦や、私（坂口）も佐藤ワイズと組んで全力でプレーしました。結果は残念ながら最下位でしたが、爽やかな汗を流し、大いに盛り上がりました。

運動後のお楽しみは、屋外でのバーベキューです。お肉や焼きそば、そして少々のビールやワインも振る舞われ、運動でお腹を空かせた体には最高の心持となりました。食事を囲みながら、他クラブのメンバーやYMCAの主事の皆さんと親睦を深める大満足のひとときとなりました。

午後は、久保ワイズが得意とされる昭和歌謡の「うたごえ広場」が開催されました。懐かしいメロディーに合わせて皆で声を合わせ、会場は一体感と笑顔に包まれました。

今回の開催にあたり、事前準備にご尽力いただいた兵藤かながわ部長、板崎書記、古田会計をはじめとする部役員の皆さま、そして横浜YMCAの担当主事の皆さまに、心より感謝申し上げます。



本当に楽しい一日でした!! ワイズの仲間との距離が縮まり、一層の結束を感じることができました。計画から実施までご努力頂いた部役員の皆さん、おじさん、おばさんを楽しませてくれた三浦GEVスタッフの皆さん、ありがとうございました。❤❤❤



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《第29回 ワイズメンズクラブ東日本区大会（石巻）参加報告》

坂口直樹

開催日時： 2026年6月6日（土）

会 場： 石巻河北総合センター（本大会）
石巻グランドホテル（晩餐会）

参加者： 総勢319名（かながわ部31名、横浜YMCA 8名、当クラブより鈴木S、今城H・T、森山、坂口の5名が参加）

今回の大会テーマは、「瓦礫、命、感謝。次の未来へ!」でした。東日本大震災から15年という節目を迎え、これまでの復興の歩みが、ワイズメンの仲間をはじめとする多くの「人と人とのつながり」に支えられてきたことを再確認するとともに、次なる未来を展望する意義深い大会でした。

午前中の代議員会では、東日本区の年次活動報告および中間決算の報告が行われました。あわせて、次々期理事と財政監事の指名、並びに、来年度の東日本区大会開催場所（北海道札幌市）が承認されました。

午後の本大会は、山下真理事による開会点鐘で幕を開け、石巻市の齋藤市長や日本YMCA同盟の太田総主事らによる来賓挨拶、各事業報告、役員交代式と続き、その後、追悼・復興記念コンサートが開催されました。

特筆すべき点として、当クラブが地域奉仕・Yサービス事業委員会より、栄えある「地域奉仕活動特別賞」を受賞いたしました。これは、私たちが長年継続してきた13回にわたるバリアフリーのクラシックコンサート「You & Iコンサート」の活動が高く評価されたものです。メンバーを代表して壇上での授与式に臨み、これまでの歩みに大きな誇りを感じる瞬間となりました。

石巻グランドホテルでの晩餐会では、仙台出身の歌手・さとう宗幸さんのオンステージが催されました。懐かしい名曲を全員で口ずさみ、和気あいあいとした楽しいひとときを過ごしました。

今回の大会では、かながわ部から31名、そして横浜YMCAの佐竹総主事を含む全担当主事（7名）も参加され、YMCAとワイズの強固な連携を改めて実感し、勇気づけられました。また、往路の電車で偶然乗り合わせた西日本区のワイズとすぐに打ち解け、楽しい旅を共にできたことは、まさに「ワイズダム（ワイズの友愛）」の素晴らしさを体現する出来事でした。この大会で得た他クラブとの絆や社会貢献への活力を、今後の私たちの活動に繋げていきたいと思いました。

以上



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《山元町訪問記》

今城宏子

東日本区大会が石巻で開催されると分かった際、直ちに帰りに山元町を訪問できるなら参加したいと思いました。東日本大震災から少し時を経た頃から今日にいたるまで（コロナ禍のため中断した時期もありましたが）折り紙の誕生日カードをお送りしてきた「みやま荘」と「つばめの杜保育所」をぜひ、お訪ねしたかったのです。

コロナ禍の前には年に一回のペースで両施設を実際に訪問し、浅見元理事、石丸さん等のご協力で。歌声広場やリトミックの体験などをしてきました。その当時職員として様々な困難と取り組みながら激務をこなしておられた方々、「みやま荘」では伊藤洋子さんが、「つばめの杜保育所」では吉田美由紀さんがそれぞれ所長として活躍しておられ、再会の喜びもひとしおでした！一番訪問を望んでおられた辻剛ワイズとは坂口会長の機転によりテレビ電話で話して頂くことができ感激の時でした。

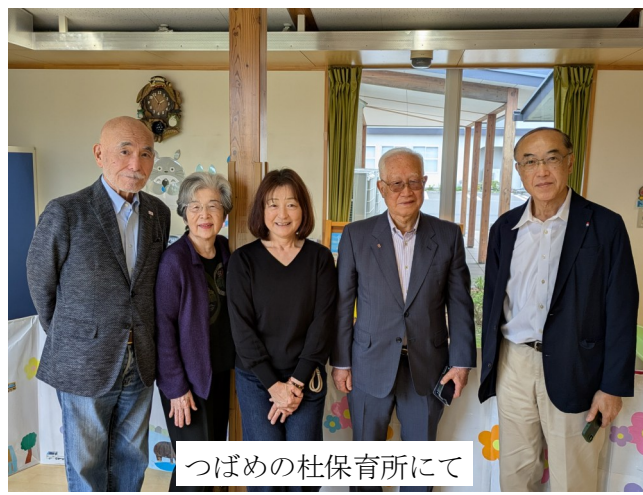
保育所は日曜日のため園児さんたちにお会いすることはできませんでしたが、「ひよこ」組の可愛い園児さんの写真を見せて頂いたり、各年齢の保育室を案内頂いたり、素晴らしい保育をしておられるこ

とが良く分かりました。保護者の方達が被災時には小学生くらいの年齢だったことに15年の年月を思わされました。

「みやま荘」では50名近くの入居者の方々がずらっと並んで私達を待ち受けて下さり「四季のうた」や「花笠音頭」で歓迎してくださいました。思いがけない歓迎には驚くとともに大きな感動を覚えました。お忙しい日常の中で準備くださった職員の皆様に、ただ頭が下がるばかりです！お一人お一人がこれからも守られますよう祈ったことでした。

私達の本当に小さな働きが、これほど喜んで頂けることには驚きがありました。

国を始め次々と援助が打ち切られる中、「繋がり」が希薄になっていることを思わされました。山元町ではイチゴ農家が増えて、見渡す限りビニールハウスが広がり、復興も順調なようです。しかし心の悲しみや寂しさ、被災経験された方のトラウマは消えることはないように感じました。これからも細々ではあっても繋がりを大切にしていきたいと強く思ったことでした。



震災遺構として残されている中浜小学校跡。未だ津波の激しさを物語っています。幸いにも、全員が校舎の屋根裏で難を逃れました。



「みやま荘」では入居者のほぼ全員が我々を迎えてくれました。一緒に歌を歌ったりの時を持ちました。



《TKB便り》 6月の絵柄、合羽を着た子供は勿論梅雨を想起させるものです。下の写真は、つばめの杜保育所の壁に掲げられた園児たちの顔。本当に可愛く、この写真を思い浮かべると、お仕事会の手が一层はかどりそうに思えました。「つばめの杜保育所」も「みやま荘」も、手作り誕生カードを心から喜んで下さっていました。カードが可愛いことはもとより、我々との関係が、震災から15年経過した今まで続いていることを喜んで下さっているのだと強く感じました。被災した園児が、ママになって子供さんを保育所に送ってこられることもあるとのこと。15年の長さを感じます。



《2006年6月度事務例会報告》

今城宏子

日時：6月9日 17:30～19:30 @夢カフェ
出席；今城T・H、大野（Zoom参加）坂口、鮫嶋、鈴木K・S、辻Ta・Ts（Zoom参加）森山

1. 開会点鐘 坂口会長
2. 会長挨拶 坂口会長
3. 協議事項

20周年記念例会準備状況と役割分担について鈴木茂ワイズから式次第および、役割分担等について詳しく説明を受け、意見交換を行った。また、当日放映されるスライドショー（坂口会長作成）の確認を行った。

6月12日（金）北YMCAに飲料、必要備品（紙皿等）、テーブルクロスを届ける。

4. 今後のクラブ行事予定

- 1) 6月20日（土）20周年記念例会
@横浜北YMCA 14:00～17:30
メンバーは13時集合。
- 2) 6月27日（土）第3回かながわ部評議会
@中央YMCA 15:00～

- 3) 7月14日（火）事務例会
@夢カフェ 17:30～
- 4) 7月18日（土）第1回かながわ部評議会
@中央YMCA 15:00～
- 5) 7月24日（金）本例会 佐藤部長公式訪問
@かけはし都筑 17:30～

5. 活動報告・連絡事項

- 1) 横浜YMCA Y-Y's協議会、Y-Y's交流会 森山担当主事
- 2) 東日本区
東日本区大会、山元町（みやま荘・つばめの杜保育所）訪問について坂口会長作成の動画および、参加した今城T、鈴木Sワイズから報告がされた。
- 3) 都筑区社協 善意銀行支援金申請、ボランティア分科会について説明された。

6. 閉会点鐘 坂口会長

“To acknowledge the duty that accompanies every right”